



謹んで初春のお慶びを申し上げます

冬休みの間、大きな事故や怪我などの連絡もなく、始業の日(9日)に、全員が元気に登校してきてくれました。これも、保護者の皆様のおかげだと、心より感謝申し上げます。

今年、三ヶ所小学校にとって、学校創立150周年という節目の年です。あらためて、地域の子どもたちの将来のために、と心血を注いで来られた先人の思いを偲び、今年も、子どもたちが、心穏やかに、自分の目標に向かってしっかり成長できるよう、職員一同でしっかり支えていきたいと思ひます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

始業式 オンラインで実施しました

9日の始業式は、各教室をオンラインでつないで実施しました。

式では、代表児童が、今年頑張りたいことを発表しました。2年の後藤琉檜さんは「今年は算数や漢字、縄跳びを頑張りたい」と話し、6年の甲斐ひかりさんは、「自ら考えて行動することと、自主学習を頑張りたい」と話してくれました。二人とも堂々とした分かりやすい発表でした。

今年の干支であるへびは、「生まれ変わり」や「成功」の象徴だそうです。これまでうまくいかなかったことも乗り越え、子どもたちが目標を達成できる一年にしたいですね。

校歌斉唱では、4年の佐藤彩菜さんが、見事な伴奏を聴かせてくれました。



子どもを伸ばすかがみ会 善行児童・青少年健全育成成功労者 表彰

12月20日の2学期の終業式で、子どもを伸ばすかがみ会より、全校児童・青少年健全育成成功労者に、表彰状が贈られました。

甲斐ひかりさん(6年)

いつも明るい挨拶ができ、誰に対しても優しく接することができます。また、図書委員会での積極的な活動や、地域のボランティア活動への積極的な参加も、高く評価されました。

西本英幸さん

赤谷水道組合の代表として、学校に水を送るポンプの点検や管理などに献身的に取り組んでくださっています。

長田慎司さん(表彰式は御欠席でした)

五ヶ瀬ジュニアソフトボール少年団の指導者として、長年にわたり、子どもたちを育ててくださっています。

菊池初美さん

子どもたちが利用しやすい町民センターづくりに取り組んでくださるとともに、毎朝、登校時の見守りをいただいています。

